

商 加
店 藤

完
一

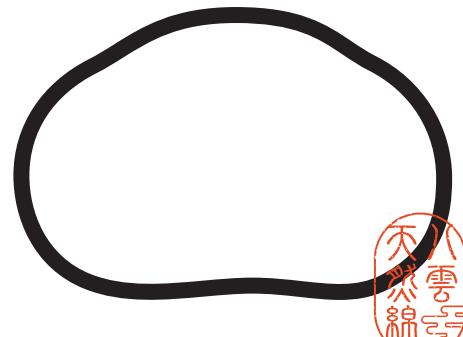
加藤完一商店



KATO
KANICHI
SHOTEN
SHIMANE,JAPAN

KATO KANICHI SHOTEN
SHIMANE,JAPAN





奥出雲 島根県大東町

加藤完一



無農薬栽培綿花

JAPAN
100%
COTTON



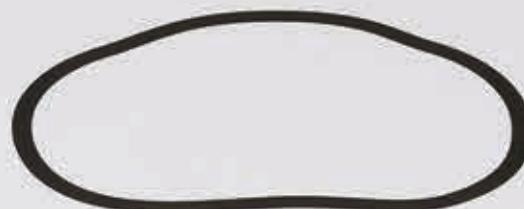


KATO KANICHI SHOTEN



ATTENTION
商加廉完一

YAKUMO
Organic
COTTON



www.katokanichi.jp



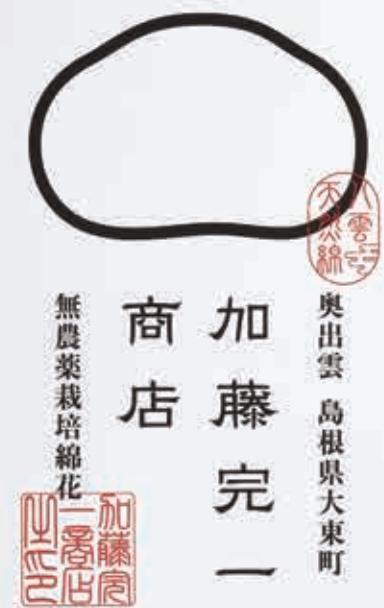


www.katokanichi.jp









商 加 藤 完 一

JAPAN
100%
COTTON



奥出雲 島根県大東町

NO. GSSN-BJ004NP-NV02

SIZE L

COL. ネイビー

QUAL. 綿100%

PRICE. ¥18,000 + 税



4 582547 530043

加藤完一商店

島根県松江市北陵町1番地
テクノアークしまね南館

made in JAPAN



KATO KANICHI SHOTEN
SHIMANE,JAPAN

無農薬にこだわった国産コットン。

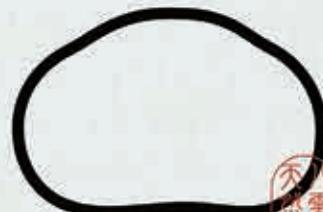
この製品は島根県雲南市大東町で育った無農薬超長綿を100% 使用しています。しなやかで長い纖維がやわらかな肌触りと自然の光沢をつくりだしています。
綿が持つ素材の特性をお楽しみください。

加藤完一
商店

島根県大東町
出雲 奥

無農薬栽培綿花

JAPAN
100%
COTTON



加藤完一商店の製品は島根県雲南市
大東町で育った無農薬綿を使用して
います。しなやかで長い纖維がやわ
らかな肌触りと自然の光沢をつくり
だしています。綿が持つ素材の特性
をお楽しみください。



onlinestore



instagram



facebook



KATO
KANICHI
SHOTEN
SHIMANE.JAPAN



代表
藤原

潤 Jun Fujihara



690-0816

島根県松江市北陵町1番地

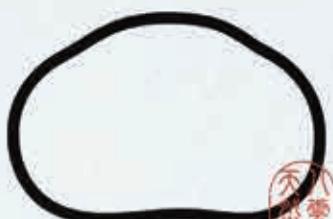
テクノアーツしまね
インキュベーションルーム No.10

tel. 093-6414-1767

e-mail. jun_fujihara@katokanichi.jp

KATO
KANICHI
SHOTEN
SHIMANE,JAPAN

onlinestore. www.katokanichi.jp



奥出雲 島根県大東町

加藤完一

無農薬栽培綿花



JAPAN
100%
COTTON



KATO KANICHI SHOTEN



KATO KANICHI SHOTEN





KATO KANICHI SHOTEN

made in JAPAN

M





出雲ノ国のコットンを使用した
メイドインジャパンの
綿 100% ソックス。

このソックスはシーアイランド
コットンをルーツにもつアメリカ
産超長綿と、島根県で育った無農
薬綿花を10%混紡した糸を使用し
ています。60番手三子の丸みのある
糸を使用することで、肌触りが
よく編み地の美しい靴下ができる
ました。靴下の産地・兵庫県加古川
市の老舗靴下工場で編まれた丈夫
で履き心地のよい靴下です。

無農薬綿花
島根県大東町
奥出雲
KATO KANICHI SHOTEN
SHIMANE JAPAN

品名 コットン平編ソックス

NO. GSSN-CA005NS-NV01

SIZE 25~27cm

COL. ネイビー

QUAL. 緯 100%

日本製

PRICE. ¥1,980+税



4 582547 530050



国内生産の
無農薬コットン。

この商品は島根県雲南市大東町
で生産されていて無農薬綿花を
10%使用しています。

加藤完一商店

島根県松江市北院町1番地

テクノアーチ・しまね

made in JAPAN



奥出雲 島根県大東町

加藤 完一



JAPAN
100%
COTTON

無農薬栽培綿花



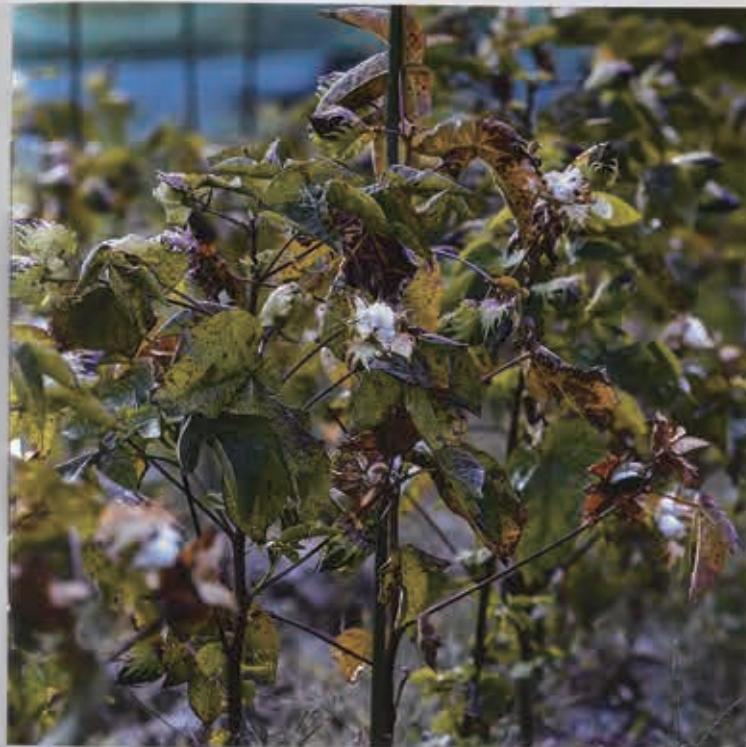


加藤完一商店は島根県雲南市大東町で
コットンを栽培し、綿製品の製造販売を行っています。

「自分らしく気張らずに着られる良い服を作りたい」
という想いで綿花の栽培をスタートしました。

よい素材を使うこと。
しっかりとした管理ができる工場で加工すること。
デザインはシンプルであること。
を常に心がけています。

自分らしく、リラックスとは何かを追い求め
商品づくりに取り組んでいます。





コットン農場について

加藤完一商店は島根県雲南市大東町でコットンを栽培しています。山王寺地区は200枚の畠田が広がる美しい土地です。しかし高齢化による後継者不足から水田が減少しており、その景観の保全が課題となっています。加藤完一商店はこのような中山間地域の耕作放棄地を利用し綿花栽培を行っています。

コットンは5月に種植えをし、11月にコットンボールが開き、収穫を行います。種植えや収穫の時期には体験会を開き、参加いただいた方が育て、収穫したコットンが糸や服になります。
「服ができるまで」を近くで感じられる農場です。



コットンについて

気持ちよく着れる服を目指している私たちもコットンの品質にこだわっています。

私たちが主に使用しているのは超長綿と呼ばれる繊維長が 35mm 以上のコットンです。世界の綿生産量の 5% ほどしかない希少なコットンで、繊維長が長いため細い糸に紡績しても毛がれず、しなやかで肌触りが良いです。

糸を撚り（二本や三本撚りすること）してもしなやかさを維持するため、耐久性と着心地の良さを両立してくれます。



ものづくりについて

加藤完一商店のコットンが商品になるまで、紡績～染色～編み立ての全てを国内工場で加工しています。これらの工場は超長綿の性質をよく把握しており、その特性を最大限引き出す工法で生産を行っています。

いいものを作りたい、長く使ってもらいたい、耐久を試みをしてみたい、という想いを共有できる工場との商品づくりをしています。



安心のために

加藤完一商店で使用しているコットンは全て栽培期間
中に農薬、化学肥料を使用せず育てられた綿花です。

栽培する人にはもちろん、環境にもやさしい栽培を行っています。



加藤完一商店について

加藤完一商店は大正 6 年（1917 年）年島根県安来市荒島町で小間物販賣商として創立しました。
創業から 92 年目の平成 21 年（2009 年）に廃業しましたが、平成 31 年（2019 年）に創業者の曾孫である代表者が綿花栽培、綿製品の製造・販売を事業とする新たを加藤完一商店をスタートさせました。
良い服を作り、皆様に愛される加藤完一商店を目指していきます。



コットン通信

vol. 04

TAKE
FREE

コットンの綿毛は
なんのためにあるの？



KATO KANICHI SHOTEN

60/3

コットン通信

vol. 05

TAKE
FREE

60 番手三字って？



KATO KANICHI SHOTEN

今日はコットンのお話です。

コットンの綿（ワタ）ってなんのためにあるの？

私たちはコットンのワタ毛を利用して衣服や布団をつくっています。しかしコットンの綿毛は人間に利用されるために生まれてきたものではありません。では何のためにあんな不思議なものがあるのでしょう。
まずコットンの実の構造についてご説明します。綿毛はコットンの実であるコットンボールが成長し、乾燥して割れた中から出てきます。その綿毛の中にコットンの種が包まれて入っています。



コットンボールが乾燥し
中から綿毛が出てます



コットンボールから綿毛を取り出した中に
種があります



綿毛は種を中心にして螺旋状に生えています

この綿毛、実は何のためのものかよくわかっていないのですが、よう広範囲に種を運ぶための仕組みだとされています。しかし長距離を風に運んでもらうには大きすぎるし、鳥が食べることができない綿をどのように運ぶのでしょうか。

コットンは海を渡る

ハワイ島のような海上に囲まれた島にも野生のコットンがあることから、綿は海を渡り、流れ着いた土地で進化したと言われています。また南米原産の綿はペルーの海外沿いの砂地に生えていることから、北向きに流れる海流に乗り北上したと考えられ、その範囲は中央アメリカまで続いています。

このようなコットンは海を渡り新たな土地を求めるため綿毛を持っているのです。元々海を渡るための綿毛だったものが、やがて人間が利用する、という特徴を得て世界中に広まりました。これはコットン本人たちも予想外ですね。

私の育てている品種も南米原産のものなのですが、まさかこのコットンも島根県で育てられることがあるとは思ってもいなかつたでしょう。

コットンは非常に強いフロンティア精神を持っている植物です。



今日は糸のお話です。

加藤完一商店ではボロシャツとソックスを販売していますが、どちらも糸は60番手三子(みこ、と読みます)を使用しています。なぜ60番手三子を使用するのかご説明します。

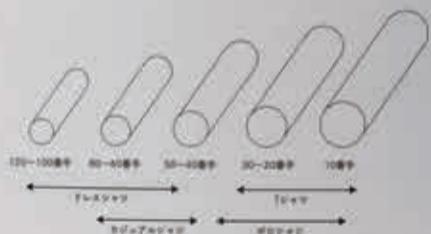
番手とは

知っている方もいらっしゃるかもしれません、番手は糸の太さを表す単位です。1ポンド(約453g)の重さで440ヤード(約768m)の長さを「1番手」と定めています。つまり、1ポンドの重さで1,680ヤードの長さとなるものを2番手といいます。同じ重さ(1ポンド)のコットンで倍の長さの糸を作るので、2番手は1番手より細くしなければいけません、ということ。この番手の数値が大きければ大きいほど糸が細いということですね。番手が大きくなるほど糸は細くなるので、生地はやわらかく、肌触りのよいものになります。一方、番手が小さいものは糸が太いため、丈夫で透けにくい生地になります。ソックスなどは使用されている糸の番手が記載されている場合があります。高級シャツの場合、80~120番手の糸を使用し上品で高級感のある物が多いです。

ちなみにコットンの綿番手と、ウールなどの毛番手はルールが異なります。「綿番手で言うと...」などと、毛番手を綿番手に換算し直して話をする場合もありややこしいです。このように糸は太さを決めて結績します。さらにそれを買って糸をつくります。残っていない1本の糸は単糸、2本使った糸は双糸、3本使った糸を三子といいます。

さて本題です。加藤完一商店の糸は綿番手といわれる60番手の三子の糸(60/3と表記します)を使用しています。

ではなぜ加藤完一商店では60番手三子の糸を使用するのでしょうか。

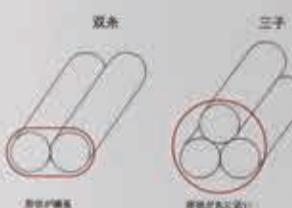


ムラがなく、強度は倍以上

加藤完一商店の糸は60番手が3本なので、大体20番手くらいの太さの糸になっています。初めから20番手の糸を作ればいいのに、と思つた方はスルトイです。これには理由があります。撚り合せた糸は單糸よりも太さが均一な糸になります。單糸には太さムラがありますが、2本合わせるとムラを打ち消し合い、より均一になります。合わせる本数が多いほど均一なムラのない糸になります。また強度も変わります。双糸は強さは2倍ではなく、单糸の2.5~3倍になります。お互いの糸が補強し合います。1本の糸と比較すると2倍以上の強度になります。こんな理由で初めから20番手单糸をつくるではなく、60番手をつくり、それを三子の糸にしています。

肌触りと編み地の美しさ

单糸より双糸や三子の方が強度があることがわかりましたね。でもなぜ三子にまでする必要があるのでしょうか。双糸でも十分に強度あります。これにも理由があります。双糸の場合と、三子の場合の糸の形状を図にしました。



双糸は横長の糸になっているのが分かります。一方、三子はよう丸に近い形になっているのが分かります。この形状の違いが生地にした際の肌触りに影響します。よう丸みを帯びた糸の方がかどがなく、肌触りのよい生地になるのです。また表面に現れる編み地もより美しく見せてくれます。

三子は管理が難しく、3本の糸の絡りのバランスが取れていないと編み立てした生地が斜行してしまう恐れがあります。ニットボロの場合、18ゲージという非常に細かな編み立てをするデリケートな設備を使用するため尚更管理が難しいです。しかしそこは紡績工場のバランス調整と、ニット工場の設備コントロールによって一定の品質の製品がつくられています。手間がかかり、技術が必要な工程ですが肌触りや強度を追求し、この仕様になりました。このように糸の強度や肌触り、編み地の美しさなど、糸の番手と織りが製品に与える影響は非常に大きいです。

皆さんも普段、服を購入される際には是非注目してみてください。



JAPAN
100%
COTTON

加藤定一商店の製品は島根県雲南市
大東町で育った無農薬綿を使用して
います。しなやかで長い繊維がやわ
らかな肌触りと自然の光沢をつくり
だしています。綿が持つ素材の特性
をお楽しみください。



onlinestore www.katokanichi.jp